



西伊興小学校 学校だより

平成30年11月1日(木)発行

足立区立西伊興小学校
東京都足立区伊興2の6の1
☎03(3897)8251
校長 中郡 英一

当たり前のこと ~その2~

校長 中郡 英一

「プロ野球中日ドラゴンズ 岩瀬投手 前人未到 1000試合登板」というニュースを新聞で読みました。岩瀬に紀投手はプロ20年間通算407セーブ、1002試合登板という大記録を打ち立てた選手です。この記録がいかにすごいのは、計算してみると分かります。

1年に50試合×20年=1000試合 1年に20セーブ×20年=400セーブ
プロ野球は年間140試合を戦います。そのうち50試合を投げることになります。28試合で1回の割合で登板するのです。(セーブポイントは7試合に1回)近年プロ野球の投手は分業制になっており、先発完投型の投手が減っています。先発投手は6回までで、その後7、8回はセットアッパー(中継ぎ)、9回はクローザー(抑え)という形です。特に岩瀬投手のように抑えの投手は毎試合準備し、いつでもいけるよう準備する必要があります。そして9回をしっかりと抑えて先発投手の勝利を手助けするのです。岩瀬投手は「結果を出して当たり前と言われるようになってからは、実績をどう守っていくかを考えた。重圧を日常生活の一部にするようになった。」と語っています。また、球団のホームページにはファンから「岩瀬投手は当たり前のようにマウンドにいて、当たり前のように抑える。」との声が寄せられていました。これに対して岩瀬投手は「当たり前ほど難しいことはありません。続けることはさらに難しかった。」と話していました。重圧を日常生活の一部にすることで、当たり前の苦しみに慣れていったそうです。この岩瀬投手のように、毎回当たり前と見られることの大変さは想像を絶します。抑えて当たり前、セーブポイントを取って当たり前、この当たり前が当たり前でなくなった時、人は口々に「なぜ」「どうして」と言います。

子供も教員も同じことが言えます。いつもテストで100点を取ってくる子が80点だった時、「なんで今回は100点じゃないの?」「どうして80点だったの。」と言われたり、教員の中に間違えたことがない先生が間違えると、「なんで先生が間違えたの?」と言われたりすることがあります。これらは、日常的にきちんとしている人が誤りをしたからなのです。きちんとやって当たり前と思われているからこそ出てくる言葉だと思います。しかしよく考えてみると岩瀬投手のようにかなりの重圧なのではないかと考えます。子供も、大人も少し客観的に離れて見ることで、「そのくらい仕方ないよね。」と思えるゆとりが生まれてきます。相田みつをさんの言葉を引用すれば「失敗したっていいじゃないか。人間だもの」です。日々、子供たちの失敗を寛容に受け止めることができる大人でありたいと考えています。

さて、先月の学校公開ではのべ812名の皆様にお越しいただきました。誠にありがとうございました。学校説明会も47名の方にお聞きいただきました。引き続き教職員一同頑張っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

〈学年の窓 ~いなほ学級~〉 担任 梅田 浩章

「いーえーあーおーうー。」「めいめいめい いっひっひー。」「びい〜 てい〜い あ〜いーだ〜。」

いなほ学級の音楽の時間の冒頭には、このような子供たちの声が聞こえてきます。これは、頭声的発声を出しやすくするための発声練習です。この練習を続けている子供たちの歌声は、以前よりも美しさやパワーが増したような気がします。

今回、学習発表会でご披露する「ピーアワゲスト」や「美女と野獣」は今年度のはじめから少しずつ練習している楽曲です。

「ピーアワゲスト」は映画「美女と野獣」の中で、ルミエールが囚われたベルを心をこめてもてなすシーンで歌われます。ソロの部分とみんなで歌う部分があって、聞いていると自然と体が動いてしまいます。

また、1年生から6年生までの子供たちが、ピアノで合奏するレットイットゴーも4月から練習しています。音楽講師の知久先生のピアノと子供たちのピアノの合奏は、迫力があって素晴らしいです。

私たちいなほ学級の担任は、来る11月16日と17日に、体育館の広い舞台上、いなほ学級の子供たちがありのままの実力を発揮する日が来るのが、とても待ち遠しいです。

〈学習発表会について〉

学習発表会委員会 岸本弓子

創り上げよう! 届けよう! 仲間とともに 感動を!

今月の16日、17日に学習発表会が行われます。今年度は、高学年が音楽的発表、低学年・いなほ学級は学芸的発表となります。

学習発表会は、学年で学習している内容やその成果を表現し、保護者・地域の方々に発表する場であるとともに、発表までの様々な活動や友達との関わりを通して、相手を信じ認め合うこと、高め合うこと、時には譲り、我慢することなどの大切さを学ぶ、心の成長の機会でもあります。

毎回、いくつものドラマがあり、たくさんの感動があるのが学習発表会です。そのドラマは、子供たちの数だけあります。子供たち一人一人が輝けるよう、みんなで作り上げた喜びと達成感を味わえるよう、そして、たくさんの感動を届けられるよう、今、児童、教職員が一丸となって取り組んでいます。

今年の子供たちが生み出すドラマはどんなドラマなのか、楽しみにしててください。そして児童への励ましと応援をお願いいたします。

また、衣装や道具の準備などで、色々とお協力いただくこともあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

西伊興小アルバム：2018年10月

西伊興小学校ホームページにてカラー版を掲載しています。 <http://www.wadachied.jp/adhiko/>

11月の行事予定

日	曜	行事予定
1	木	持久走/授業診断(1・2・い)5H・(3~6)6H
2	金	
3	土	文化の日
4	日	
5	月	学習発表会特別時程開始
6	火	
7	水	計算コンテスト/安全指導/学習発表会係活動
8	木	就学時健診のため4時間授業/就学時健診
9	金	13:20鋸南事前健診(5)
10	土	土曜授業/13:30地域清掃ボランティア
11	日	
12	月	鋸南自然教室①(5)/保育園交流(1)中休み~給食
13	火	鋸南自然教室②(5)
14	水	鋸南自然教室③(5)/幼稚園交流(1)中休み~給食 区小研のため4時間授業
15	木	学習発表会リハーサル
16	金	学習発表会(児童鑑賞日)
17	土	学習発表会(保護者鑑賞日)/給食あり5時間授業
18	日	
19	月	振替休業日
20	火	社会科見学(4)/アルバム個人撮影(6)
21	水	遠足(1・2)
22	木	集会(集会委員会)
23	金	勤労感謝の日
24	土	
25	日	
26	月	委員会活動(12月分)
27	火	総合避難訓練(全2)2H/小中連携のため4時間授業
28	水	漢字コンテスト/個人面談①
29	木	持久走/ヘキサスロン体験(4)3・4H/個人面談②
30	金	個人面談③



1年生舎人公園探検



3年生社会科見学



コーディネーショントレーニング



セーフティー教室



登校班一斉下校訓練

【学習用具を学校へ置いていくことについて】

文部科学省から学習用具を置いていく、いわゆる「置き勉」についての通達がありました。本校では以下のようにさせていただきますのでよろしくお願いします。基本的に各学級担任が持ち帰りを必要とする学習用具は持ち帰る。その他の物は学校へ置いていく。

学校日記は、上記URL、またはQRコードを読み取ってご覧いただけます。

